

中学生の「税」についての作文

税務課では、納税意識の高揚を目的に、次代を担う中学生を対象に「税についての作文」を募集しました。この中から最優秀賞である小松島市長賞を受賞された小松島南中学校2年の武藏千咲さんの作文を紹介します。

『税金と私たちの生活』

小松島南中学校2年

武藏 千咲



つたりするのも全て税金のおかげです。このように私達があたりまえと思っていたことは税金があるおかげです。

私達が納めた税金は、私達の生活をいろいろな場面で支えてくれています。例えば、火事が起きてその消火にかかるお金が無料だったり、義務教育の間は学費や教育費が無料だったり、ごみを役所が回収してくれたり、道路や橋が無料で通れたり、信号機があまりに見えたことのないほど

私達が学校で使っている教科書が無料ということはだれもが知っています。そして、そのお金は税金からはらわれています。教科書だけではなく、学校の校舎の建設費や机やいす、理科の実験道具なども税金が使われています。

私は小学生の時に教科書を破ってしまったことがあります。その時は、まあ、セロハンテープでおおしたらいかななど思っていました。でも、家に帰つてお父さんに見せると、すごく怒られました。今までに、見たことのないほど

と。私は、この話をきいてはつとしました。今まで何気なく使ってきた教科書がこんなに大切なものだったとは思いませんでした。そんな教科書は大切に使わなければいけないと思いました。私は、今は、普通に学校で教科書を使って授業を受けることができいますが、海外では授業を受けます。私は、学習ができることが幸せに感じながら学校に行きたいです。

私は、この教科書は、色々な人が働いて納めた税金でつくられているんだよ。子供たちの将来のためにがんばって働いているんだよ。毎日がんばって働いている人たちの汗をむだにしてはいけないよ。」

私の友達には消費税なんか無くなればいいのにと言つたく思つたりしている子がたくさんいます。その子達に私は、私達が学校に行っているのは税金のおかげなんだよ。それだけではなく道路を通れているのも税金のおかげなんだよ。だから、税金は私達の生活を支えてくれているんだよ。と、言いたいです。私は、税金のマイナスなイメージを少しでも減らしていきたいです。私達が大人になつたときに税金を喜んで払う人でいっぱいの世の中にしていきたいです。

怒られました。私は、なぜそんがこう言いました。「この教科書は、色々な人が働いて納めた税金でつくられているんだよ。子供たちの将来のためにがんばって働いているんだよ。毎日がんばって働いている人たちの汗をむだにしてはいけないよ。」

ことを知つて税金は大切なのだなと思いました。私たちが日ごろ納めてきた税金が、活を支えてくれているというのだと実感しました。改めて私たちは恵まれているなと思いました。

これからも、税金に感謝しながら未来に向かつてがんばります。

平成28年度の「税についての作文」優秀作品の表彰を受けた方は次のとおりです。(敬称略)

【小松島市長賞】

小松島南中学校2年 武藏 千咲

【入選】

小松島中学校2年	加宮 美樹
小松島中学校2年	長谷川 菜月
小松島中学校2年	松下 莉緒
小松島南中学校2年	川下 結以
小松島南中学校2年	柳澤 晋改

【審査員特別賞】

小松島中学校2年 梅山 南美
小松島南中学校2年 佐藤 圭悟